



働き方改革は何ですか？



国籍	種	インドネシア
職	種	機械加工
実習実施者		株式会社ケイ・エム・ケイ
監理団体		公益社団法人アジア産業技術交流協会

ディマス リザル マウラナ ハシム
DIMAS RIZAL MAULANA HASYIM

こんにちは、私の名前はディマスリザル、来日して2年半です。現在熊本県の会社で働いています。その会社はMICグループ(株)ケイ・エム・ケイです。会社では、NC旋盤からマシニングセンターを駆使し、多種多様な金属加工品を製作しています。小さな会社ですが素晴らしいです。毎日プロフェッショナルの社員と面白い部品の加工をやっています。特に新規図面とプログラムに挑戦する事にわくわくを感じています。この仕事を気に入っています。だから、毎日月曜日から金曜日まで残業してもたまに土曜日に出庫してもかまわないと思っています。

ですが、日本では四月から働き方改革が始まりました。労働時間を減らす為残業時間制限が入り、長時間労働の仕事ができません。これは長時間労働による過労死が日本で社会問題になった為。仕方のない事だと思う。ただ、働き方改革を遵守する事は大企業でも中小企業でも問題があります。会社としては、決められた労働時間の中でお客様の関係を保ち、売上を上げて、利益を出すことが必要です。従業員は、残業に頼らずに生活の為給料を得ることが必要です。

ですが、どうやって会社と従業員の問題が双方で解決するのでしょうか？2年こちらで働いたら、自分の働き方の効率が上がる方法を見つけました。1日の仕事は8時半から17時半までです。いつも毎朝8時に昨日の作成したスケジュールの確認をしています。無駄な加工が無ように、いつも加工順番は同じ径とプロセスを先に製作しています。もし、お客様から短納期図面が入った場合はその図面を始めに加工し、元のルール戻します。もし違う図面番号でもプロセスが同じだったら、いつも通りに加工しています。その流れを5時まで継続しています。残りの時間で翌日のスケジュールを作り、材料の準備までが一通りです。それでも、そのルーティンがたまに上手くできません。

機械加工の場合は一番重要なのはサイクルタイムです。だから、時間を改善するのは重要です。色んな改善をたくさんやっていますが、一番な改善は工具を新しく変える事で、加工時間の短縮に繋がります。ただし、毎回工具を買うとお金がかかります。なので、工具の寿命を伸ばす為の改善をしました。寿命が長くすれば長くするほど、工具発注が少なくなり、会社の利益に繋がります。

後は、仕事で無駄な時間にならないように、加工している間に機械の周りを掃除したり、図面の整理をしたり、他の社員を手伝っています。

自分で見つけ出した働き方改革の意味は時間を無駄にしない為に、仕事の時間をどれだけ効率的にするかだと思う。一人一人が夫々の改善をしていけば会社や従業員も豊かになり、それと合わせて国の働き方改革にもつながる僕だと思います。